

フルーツファーム

VOLUME

20

人からしてほしいと思う通りに、人にもする

AINOMI
S W C あいの実
人からしてほしいと思う通りに、人にもする

COMING SOON
AVAIN CAFE PROJECT
医ケア児ママの働くカフェ
あばいんが体験型カフェ、
やっちゃんいます。



CAFE de CHILL :::: MILL

GOOD DESIGN AWARD 受賞
ファミリーの笑顔と
シビックプライドの醸成
地域のシンボルを目指して

THE SEED CAMP OCTOBER 14 2023
気づき、交流、ボランティア

フルーツファーム 20 第20号2024年1月10日発行 ©2017 SWC AINOMI

INFORMATION

公的支援がありません。小さなカフェと、年一回のキャンプの継続に
企業・団体・店舗様、お得意な分野で、お力を貸してください！

医療的ケア児者への支援は、注目度の高い最先端支援分野です。
制度の成熟化が進む一方、ご家族への支援は制度やサービスの対象にならず、課題の社会認知も足りません。

『制度のはざま』で孤立しがちなご家族のための『カフェ』や『キャンプ』事業がスタートしました。
仙台でのモデルケース創りにあいの実と共に取り組んでくださる『パートナー企業』を募集しています！

パートナー企業の意義と役割

CSR
(企業の社会的責任)
の一環

地域との交流や
地域の活性化

ニッチな社会課題や
支援の周知活動

社員研修
(人材育成やボランティア)
としてのご活用

パートナー企業様の税制上の優遇措置

社会福祉法人あいの実は特定公益増進法人です。一般の寄付金とは別枠で損金の額に算入されます。
また、パートナー企業としての参加方法によっては広告宣伝費として経費計上することができます。
詳しくは貴社税理士にお尋ねください。

パートナー
企業様
のご支援方法

協賛金
医療的ケア児者福祉事業やカフェの運営支援など

施設やサービス、技術の提供
イベント施設の貸出、写真・動画撮影や編集など

イベントやプロジェクトへの協賛品
物品・食材・アウトドア用品の供与・貸与など

ボランティア
イベントでのお手伝いなど

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
パートナー企業様の
SDGsへの取り組み

社会福祉法人あいの実、および『仙台あばいんプロジェクト』のパートナー
企業になることでSDGsの二つの分野に共に取り組んでいきます。



重い障がいの子を持つお母さんたちが、
再び社会で輝くためのプロジェクトを
ご支援ください！



AINOMI・AVAIN
LINE 公式アカウント

ボランティア募集
やイベント情報を
配信しています。
まずはご登録を！



個人の方

500円/月
からできる！

お母さんの支援！



法人の方

様々なご支援方法を
QRコードから
確認できます！



仙台発『誰も取りこぼされない未来を創るあいの実のプロジェクト』に、
どうかお手伝いをお願いします。お申込、ご相談、情報提供はこちらまで

✉ avain@ainomi.com

AINOMI
S W C あいの実
人からしてほしいと思う通りに、人にもする。

【編集・発行】
社会福祉法人あいの実
〒981-3217 宮城県仙台市泉区実沢字中山北100-2
Tel : 022-785-9440 Mail : info@ainomi.com

SENDAI
AVAIN
PROJECT...

仙台あばいんプロジェクト

WEBで
詳しく見る



EXPERIENCE

COMING SOON
AVAIN CAFE PROJECT
 医ケア児ママの働くカフェ

あばいんが
 体験型カフェ、
 やつちやいます。

依然ブームが続くキャンブやチエアン
 ンプ。2024年春オープン『CAFE
 de CHILL MILL』は、流行のSMAW、L
 が体験できるカフェです！『おいし
 い』『だけでなく』『わくわく』『も』また
 り『も』叶えちゃい。
 構想のきつかけは——
 競争率の高いカフェ業界。他店との差
 異化のため『本気のアウトドア』を「ソ
 セプトに打ち出すのは」かー
 からでした。

CAFE by

Please spend a blissful coffee break.



CAFE de CHILL ∷∷ MILL



AVAIN PJT.

フルーツファーム

VOLUME
 20



ごあいさつ
 乾 祐子

□ SWCあいの実理事長
 □ 一般社団法人全国重症児者アイサー
 ビス・ネットワーク顧問
 □ 昭和27年生まれ 仙台市出身
 平成17年に主婦数人と共に「NPO
 あいの実」設立。自身や子供たちも
 特定難病疾患を経験し、それらの経
 験を生かした「弱い人を理解できる
 ・頑張っている人を応援する経営」
 をめざす。

CONTENTS

- 02 **COMING SOON**
AVAIN CAFE PROJECT
 医ケア児ママの働くカフェ
 あばいんが体験型カフェ、
 やつちやいます。
- 05 **THE SEED CAMP**
 OCTOBER14 2023
- 07 気づき、交流、ボランティア
- 09 **GOOD DESIGN AWARD 受賞**
 ファミリーの笑顔と
 シビックプライドの醸成
 地域のシンボルを目指して
- 10 助成・支援のご報告
 10年目のありがとう
 勤続10年を迎えたスタッフを
 ご紹介します。
- 11 **INFORMATION**

年の始まりから、能登の大地震、
 飛行機事故と痛ましい出来事が
 続きました。被災された方々の窮
 状をニュースで目にする度、大変
 心が痛みます。同時に、多くの支
 援活動が行われている様子から
 助け合いのありがたさや温かさ
 を感じます。

あいの実はこれまでご利用者家
 族の視点でサービスを形作って
 きました。ご利用者家族の「痰の
 吸引ができないヘルパーでは困
 る」どの声から、喀痰吸引に積極
 的に取り組むようになりまし
 た。「体の大きくなった重い障が
 いのある子のお風呂が大変だ」
 という声から入浴サービスを作

るために放課後等デイサービス
 が始まりました。ピアサポート
 (同じ苦しみや生きづらさを抱
 える当事者や経験者が互いを支
 え合う活動)が必要だという声
 にハニーナツプカフェという茶
 話会活動を行いました。そして、
 これまでのあいの実の視点を言
 語化した「仙台あばいんプロ
 ジェクト」が始まりました。「重
 い障がいをもつ子がいても働き
 たい」という声から、その第一弾
 として、あいの実の訪問介護と
 通所サービスを利用するお子さ
 んを持つお母さんが働くカフェ
 が春にオープンします。
 シードキャンプというご利用者

家族のためのキャンプも開催さ
 れました。学生さんのボランティア
 アや、たくさんの方々を支えられ
 て開催されました。ご利用者家族
 にとって意義のあるイベントに
 なったと思っています。

「人からしてほしいと思うこと
 を、人にする」という法人理念
 は、自分が利用者やその家族
 だったら何を望むかをわたした
 ちに問います。これからも同じ
 思いを共有するあいの実スタッ
 フと共に、ご利用者家族に寄り
 添いながら伴走者として走り続
 けていきたいと思えます。

Outdoor cafe gear



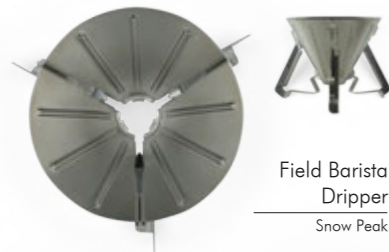
Field Barista Kettle
Snow Peak



Titanium Sierra Cup
Snow Peak



Giga Power Max Ultra Light
Snow Peak



Field Barista Dripper
Snow Peak



Hot Sandwich Cooker Tramezzino
Snow Peak



CAFE de CHILL MILL
OPEN in APRIL!

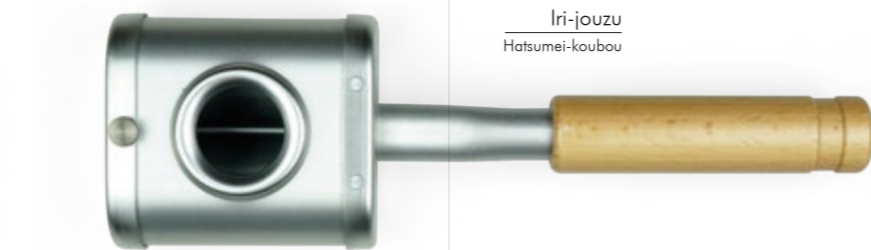
カフェ・ドゥ・チルミルは、「自分でやる」がコンセプト。そして同じ用途のギアを、複数メーカーの多彩なプロダクトでデザイン・機能を含め、実際に楽しむことができます。使ってみて良かった、あのブランドが試せるかも！



Camper's Mittens
Snow Peak



Field Barista Mill
Snow Peak



Iri-jouzu
Hatsume-koubou



Infrared coffee roasting kit
Auvelcraft



Field Barista Mill
Snow Peak

一心不乱もよし
和気藹々もよし

自分でやる、
ためす、くらべる、寛ぐ。
誰かと知る、
味わう、かんじる、和む。

P L E A S E
S P E N D
A
B L I S S F U L
C O F F E E
B R E A K

EXPERIENCE
CAFE by
AVAIN PJT.

あばいんが
体験型カフェ、
やっちゃんいます。

あばいんプロジェクトの
カフェ、はじまります

医ケア児ママが働いている、という*エシカル要素のみで生き残れるほど飲食業界は甘くありません。カフェとしての強い個性と魅力は「森やキャンプサイトを思わせる内装や備品」と「コーヒー豆の焙煎やドリッパー、キャンプ飯の体験」。お客さんが気軽にキャンパー気分を楽しめる仕立てです。店名「チルミル」の「CHILL」は「ゆったりする」、「MILL」は「豆を挽く」を意味します。体験型カフェのメリットがもう

ひとつ。スタッフのオペレーションは、体験のアシスト中心になり、調理を外すことができます。これで働きたいママたちの資格や経験のハードルがぐっと下がりました。カフェは、ママたちが就労や社会参加を叶える場であり、お客さんたちがアウトドアにトライできる機会でもあります。目指すのは、集う方すべてに憩いや感動が訪れるカフェ。
カフェを
応援してください！
「医ケア児ママの働くカフェ」

は、SWCあいの実の「ママたちの生きがいと笑顔を取り戻したい」思いから始まり、クラウドファンディングにより建築が実現しました。ご支援に心から感謝いたします。医ケア児ママたちの勤務を安定させるための要素「最適なシフトや、発生しうる事態の把握とその対策」が、徐々に確立してゆきます。
あばいんプロジェクトでは今後、ママたちの「働きたい」と、「働ける」モデルケースを全国に発信してゆきます。多くの方の志や希望を守り抜くため「アウトドア体験」をコンセプト



4月のオープンを雪中で待ちわびる
CAFE de CHILL MILL



に据えた「CAFE de CHILL MILL」。いよいよ始動です！
*エシカル・エシカル消費とは
福祉や社会貢献を重視した生活
様式や消費活動

BRANDS
使用予定ブランド

- スノーピーク
- アウベルクラフト
- 発明工房 ほか

デザイン・機能
など吟味しつつ
随時追加していく
予定です。

HOME PAGE
ACCESS

モノを揃えるのが大変！
ちよつと試してみたい！
片付けるのがめんどろ！
たまにしか使わない！
置いておく場所がない！
という声も聞かれます。
「CAFE de CHILL MILL」が気軽にアウトドアを楽しみませんか？
お食事に体験と感動をプラスした、本当に「おいしい」カフェ。2024年4月、COCCOON西田中EAST敷地内にオープンします。お楽しみに！

プームのキャンプ、アウトドアやチエアリングですが、
「CHILL (ゆったりする) MILL (豆を挽く)」

THE シードキャンプ
とは
～ 未来への種をまこう!～

『医療的ケア児者も、ケアするファミリーも、みんなが主人公になる未来に向けて“種”をまこう!』からネーミング。障がい児者の療育キャンプは、学び、楽しみながら地域とつながれる、交流型アウトドアイベントです。

キャンプの新たな可能性—
若い世代との協働と
支援の輪の広がり

2023年10月14日。宮城県
仙台市北西部、COCOON西田
中EAST敷地内にて、「THE
シードキャンプ」未来への種をま
こう!」が開催されました。

初めてのアウトドアへのチャレン
ジは、抜けるような青空の下、ボ
ランティアのパワー、ファミリー
の笑顔に支えられて大成功!
医療的ケア児者ファミリーのアウト
ドア。きょうだい児の学びや遊
び。ファミリー同士の語らいや社
会とのつながり。未来や生きがい
を考える時間。企画には、ファミ
リーとあいの実の思いがいっぱい
に盛り込まれました。

今回、予想をはるかに超えた素晴
らしいレポートとして皆さんにご
紹介したいのは、学生を含むボラ
ンティアと、医療的ケア児者ファミ
リー間の交流です。ペテランのボ
ランティアに加え、仙台医健・ス
ポーツ専門学校の学生13名と先
生が参加されました。学生たち
は、理学療法士のためご。石巻や
福島から、朝早くに電車で駆けつ
けてくれた学生たちもいました。
多くの学生たちにとって、介護福
祉施設に入るのも、重度の障がい



THE シードキャンプ
～ 未来への種をまこう!～

OCTOBER 14
2023

ファミリー9組
ボランティア21名
あいの実スタッフを交え、合計82名が
交流型デイキャンプに参加しました!



のある方たちやご家族との交流
も、初めての経験です。呼び名を
書いたネームシールを身に付け、
緊張しつつも用意した質問を元
にコミュニケーションを図る学
生たち。ご利用者ファミリーは学
生ボランティアを温かく受け入
れ、皆でBBQを賑やかに楽し
ました。

誰もが貴重な体験をした一日。
キャンプ終了後には、新たな気づ
きや感動、お互いへの感謝など
綴った感想が次々と寄せられま
した。学生の一人は「社会全体に
この温かさが広がって欲しい」と発
言。引率で来られた先生からも

「最後まで緊張して打ち解けられ
なかつた学生はひとりもいませ
ん」とうれしい感想を頂きました。
あばいんプロジェクトの目指す
「ファミリーの課題周知と社会交
流」が大きく前進した、素晴らしい
イベントでした。あいの実、
若い世代に社会課題や希望をつな
ぎ、支援の輪をさらに広げていく
ためにも、シードキャンプを続け
てゆきます。キャンプにご参加さ
れたファミリーとボランティアの
方々、そしてあばいんプロジェクト
を応援してくださるご支援者の
皆さまに心から感謝いたします。



THE SEED CAMP
THE シードキャンプ
～ 未来への種をまこう!～
2023 10/14(土) 10:00～

医療的ケア児者とその家族のための療育キャンプを宮城県仙台市で開催

ただ楽しむだけではないアウトドアがスタート。
医療的ケア児者とその家族の未来を考える「THE シードキャンプ-未来への種をまこう!」

社会福祉法人あいの実(宮城県仙台市青葉区中山100-2/理事長 長 榎本 洋子)は、医療的ケア児者への対象とした児童発達支援センターCOCOON(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

2023 THE シードキャンプ-未来への種をまこう! あいの実の療育キャンプの開催と連携

「THE シードキャンプ-未来への種をまこう!」は、記念すべき第一回の交流型アウトドアイベントです。SWCあいの実の児童発達支援センターCOCOON(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

2023 THE シードキャンプ-未来への種をまこう! あいの実の療育キャンプの開催と連携

「THE シードキャンプ-未来への種をまこう!」は、記念すべき第一回の交流型アウトドアイベントです。SWCあいの実の児童発達支援センターCOCOON(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

開催期間: 2023年10月14日(土) 10:00～16:00
会場: COCOON仙台市青葉区山崎1-1-1(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

開催要項

日時: 2023/10/14(土) 10:00～16:00
会場: COCOON仙台市青葉区山崎1-1-1(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

参加費: 無料
定員: 10組程度(当事者・父母・きょうだい児)の家族を想定しています。

お問い合わせ: 022-261-1111(仙台市青葉区山崎1-1-1)と連携し、宮城県仙台市青葉区山崎2-23にて、医療的ケア児者とその家族(10組程度)(当事者・父母・きょうだい児)のための療育キャンプを開催します。

メディア向けの告知用ポスター



会場レイアウトの事前イメージ

THE SEED CAMP STAFF AINOMI

THE SEED CAMP STAFF AINOMI

THE SEED CAMP GUEST PASS

THE SEED CAMP GUEST PASS

Q1 ボランティアに参加したきっかけを教えてください



このボランティアを知って 小児分野に興味がわき 将来の為に参加しました。

自分が将来どの分野で働くか悩んでいて、学校だけではあまり体験できないことに参加することで視野を広げたいと思った。

将来小児のリハビリをやりたいと思って、いろいろ話し、接してみたいと思ったから。



元々、障がいを持っている方にごく関わってみたいと思っていて、家族の思いなど知ってみたいからです。また、今後の自分に少しでもプラスになったらいいなと考えたからです。

障がい児の子とお話や何かを通して関わることができると聞いて私は何かと一緒にやり楽しむことが大好きなので、お話を聞いてすぐに応募しました。



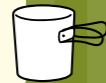
気づき、交流、ボランティア



Q2 参加しての気づきや学びを教えてください



小児の子の医療ケア児さんを 直接見る、関わる、触れるというのが初めてでした。お母さん方とお話した際に「理学療法士はなくてはならない存在。理学療法士さんがいるから成り立っている。」と聞き胸に刺さり、理学療法士を目指して良かったなと感じることが出来ました。



ボランティアに参加する前は、障がいを持つ方とは関わりにくい難しい存在だと思ってしまいがちでしたが、一緒にバーベキューをしてコミュニケーションをとっていくうちに障がいを持っていても同じように楽しめるし好きなことなど意思表示できるのを見て今まで自分が思っていたイメージは違っていたなと思いました。当日参加されたご家族も、すごく温かくてとても素敵だなと思ったし社会全体にこの温かさが広がって欲しいと思いました。

自分の担当の〇〇ちゃんご家族には 〇歳のお兄さんがいて 〇〇ちゃんに近づいているときの笑顔、話しかけている姿を見て心が温かくなりました。自分が〇〇ちゃんに話しかけたり触ったりすると たまに笑ってくれてとても嬉しかったです。

言葉を使えない小児の方たちが、表情いっぱい楽しそうにしているのを見た時は とても感動しました。体に障がいを持って産まれてきても、私たちと同じように楽しいやうれしいなど感じる事ができる。このイベントを手軽にやることは簡単ではないとおもいますが、このような形でやるのは幸せがあふれていてとても良いなと学んだ。

あいの実、仙台あばいんプロジェクトより、ご参加くださったボランティアの方々へ、感謝状をお送りしました。



Q3 またあいの実のイベントに参加したいですか？



今回のボランティアを通してたくさん貴重な体験をすることができました。また、このような機会があったら、もっと多くのことを学ばせていただきたいです。



したいです。とても楽しくいろいろな話を聞けたり少しだけでもお手伝いできたりして、たくさん勉強になりました。ありがとうございました。

参加したいです。最初は緊張して 全然コミュニケーションがとれませんでした。人見知りが出てしまっと思うようにいかず悔しかったです。どんどん回数を重ねて自分らしいコミュニケーションの取り方を探していきたいです。



また関わるのであればぜひ、やりたいです！！



THE SEED CAMP は 今後も つづく？

仙台あばいんプロジェクトのシードキャンプは制度に頼らない支援。「いっしょに行こう！」に応えてくれた皆様のご支援やボランティアで、毎年のキャンプを実現させていると思います。支援の輪がシードキャンプを越え、大きく広がって、医療的ケア児者ファミリーが社会に溶け込む未来を目指しています。



キャンプ後のミーティング。心地よい疲れと感動の余韻の中、記念撮影。

ご利用者ファミリーからボランティアの方々へのメッセージ



学生さんの若いパワーをもらいました。リハ科の学生さんと聞いて、関わってくれてありがたい、将来どこかで会えるかもと楽しみにになりました。



明るく元気な姿に救われるので明るく元気でいて下さい。わたしたちは、普通に日常を送っています。なんら変わりありません。とにかく、今しか出来ないこと、やりたいことやり尽くして突っ走ってください。また、会う機会があれば元気で勢いある姿を見せつけて下さい。活力になります！

みなさん、とても優しく思いやりに溢れる方たちばかりでした。会話も面白く、本当にいい子たちばかりでした。きょうだい2人も、今日はすごく楽しかった！学生さんたち、すごく楽しかった！面白かった！！とすごく喜んでいました。ぜひまたお会いしたいです！夢を叶えて下さい！！



我が家は特にやんちゃな〇歳児を見てもらえて本当に助かりました。一生懸命企画を考えて、貴重なお休みを私たちのために使ってくださいありがとうございました！



キャンプに関わった全ての皆さんへ。ご支援、ご協力に心から感謝いたします！

継続してキャンプを行うために、協賛して下さる企業を必要としています。ご寄付、キャンプ場や施設利用のご協力、食材や飲料のサンプリング提供、アウトドア用品の提供や無償レンタル、などなど。是非メールにてお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

avain@ainomi.com

助成・支援のご報告

AINOMI 法人への助成

THANK YOU 公益財団法人木口福祉財団様より
車両購入のための助成金200万円をいただきました！

THANK YOU 公益財団法人森村豊明会様より
重症心身障がい児・者の療育に役立つ支援ツール導入のための助成金59万円をいただきました！

THANK YOU 一般社団法人 芳心会様より
障がい児・者の感染症予防対策のための陰圧装置導入のための助成金96万円をいただきました！



AVA IN 仙台あばいんプロジェクトへの助成

THANK YOU 一柳ウェルビーイングライフ基金様より
『医ケア児ママの働くカフェ』始動に向けての費用に対する助成金120万円をいただきました！

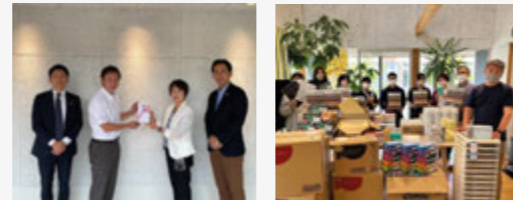
THANK YOU まちづくりスポット仙台様より
『医ケア児ママの働くカフェ』始動に向けての費用に対する助成金10万円をいただきました！

医療的ケア児者のご家族の『生きがい』を広げるしくみづくりを行っている『仙台あばいんプロジェクト』では、国の制度に頼らない活動に取り組むため、ドネーション以外に助成金にもチャレンジしています！

支援

THANK YOU あいの実が『77SDGs私募債』の支援先に選ばれ
株式会社トラスト様・七十七銀行様より約12万円相当の機能訓練ツール類を法人にご寄贈いただきました！

THANK YOU 大塚商会様「たのくんからの贈り物」より
大きな段ボール17箱分の消耗品を法人にご寄贈いただきました！



みんなの自慢 地域のシンボル
そして全国のターゲットモデルを目指して

COCOON西田中EASTが
2023年度グッドデザイン賞に選定
されました！



GOOD DESIGN AWARD 2023

地域の活性化に欠かせないとされる「シビックプライド」。魅力的な施設はシビックプライドを育みます。地域の方が誇りを共有し、つながりを深めるスポットになります。

この度、医療型ショートステイを含むあいの実の新施設がグッドデザイン賞を受賞しました。木の温もりと建築美が融合する新施設「COCOON西田中EAST」には、「ヴェイラのよう環境で、ご利用者が不安や緊張を和らげて欲しい」という願いが込められました。今回の受賞は、意匠の美しさに加え、SWCあいの実の、医療的ケア児者とファミリーへの配慮が高く評価された結果です。「みんなの自慢になるような施設に」との思いは地域へ広がります。

二期工事のピオトープ作りが始まり、湧水の引き込みや植栽が完了。近い将来回遊型施設に、動的な流水の風景と、水と触れ合う楽しみが加わります。ご利用者にさらに充実した時間を過ごして頂きます。

また2024年春には、敷地内に「医ケア児ママの働くカフェ」がオープン。ご支援者や地域の方が来店し、働くママやファミリーとの新たな接点が自然に生まれます。

地域に、重い障がいのある方もそのファミリーも、そして地域の方も利用できるお洒落な施設がある——COCOON西田中EASTは、みんなの自慢、地域のシンボル、そして全国のターゲットモデルとなる施設を目指しています。

ファミリーの笑顔とシビックプライドの醸成



皆様のご理解やサポートのお陰です！



佐藤 聖悟 さん

スタッフ登録2013年3月1日

早いものであいの実に入社して10年が経ちました。10年間皆様のご理解やサポートのお陰で頑張ることができました。今後とも会社の理念にそったサービスをさせていただけるよう日々精進していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

THANKS for

10 Years of Service



ありがとう！
勤続10年
スタッフ

あいの実に10年以上在籍しているスタッフは合計25名になりました！

2023/12/31現在

これからもよろしくお願ひします！



吉野 美由紀 さん

スタッフ登録2013年3月28日

入社して、早いもので、10年になりました。初めての介護の仕事だったので、スタッフの方々に支えられ、感謝しております。これからは、していただいたことを、還元できたらと思っております。これからもよろしくお願ひします。

長年に渡ってあいの実を支えてくださっている大切なメンバーです。
これからもどうぞよろしくお願いいたします！

あいの実では、勤続10年・15年を経過した方に記念の盾と記念品を贈呈しています。